

スマートフォン等モバイル機器の発熱に関する安全設計ガイドライン発行のお知らせ

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム(MCPC)(会長:安田靖彦)は、スマートフォン等の発熱・発火によるやけどや火災等の抑制を目指し、利用者が安全にモバイル機器を利用できる環境を構築することを目的に、設計ガイドラインを策定など、モバイル機器の安全性の向上を目指した活動を展開しています。

1. モバイル機器安全設計ガイドライン発行の背景

近年のスマートフォン等の高機能化・高性能化、電池の大容量化等に伴い、本体の温度上昇に対する安全設計は重要な要素となっており、社会的な注目度も高くなっております。

2014年2月20日に独立行政法人国民生活センターから公表された「スマートフォンの充電端子の焼損や本体の発熱に注意 –なかにはやけどを負った事例も–」におきましても、スマートフォン本体の発熱に対して注意を呼びかけられています。

http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20140220_1.html

2. モバイル機器安全設計ガイドライン発行について

安全性向上ガイドラインの策定のため、モバイル機器安全技術サブワーキンググループを設置し、MCPC技術委員会、通信事業者、充電器メーカー、スマートフォンメーカー、検証企業からなる専門家メンバーにおいて検討を行い、以下のガイドラインを発行することになりましたので、お知らせいたします。

● MCPC TR-023 モバイル機器安全設計ガイドライン Version 1.00

本仕様書はMCPCのホームページよりダウンロードしてご利用いただけます。

<http://www.mcpc-jp.org/press/index.htm>

上記ガイドラインでは、新たにモバイル機器を設計する際の確保すべき安全性の中から、本体の発熱・温度上昇に関する安全基準を策定したものです。

モバイル機器安全技術サブワーキンググループでは、発熱・温度上昇以外の項目に関する安全基準の検討を行っていく予定です。

MCPC では、モバイル機器の安全設計の促進により、安心・安全なモバイル社会の醸成に貢献できると考えております。

【MCPCについて】

MCPC(モバイルコンピューティング推進コンソーシアム 会長:安田靖彦)は、業界の枠を越えてモバイルコンピューティングを普及促進することを目的とし、1997年に発足した任意団体です。端末インターフェースガイドラインおよび、Bluetoothなど多数の標準化作業をはじめ、「セキュリティ対策ガイド」発行、「事例で見るM2M/IoTのビジネスモデル」発行、「MCPC award」開催、「モバイルシステム技術検定」実施などを通して、モバイル市場の拡大に貢献しております。 MCPC加盟企業・団体 156社(2015年6月1日現在)

【本件に対する問合せ先】

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム(MCPC) 事務局

所在地 : 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-12 長谷川グリーンビル2F

TEL : 03-5401-1935 FAX : 03-5401-1937 E-mail : office@mcpc-jp.org HP: <http://www.mcpc-jp.org>